

主要な施策の成果（「地方創生」 梓事業）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（サテライトオフィス誘致事業）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,144	1,449			1,695

説 明

○ 古民家・空き家を改修した「市長公舎サテライトオフィス」・「旧黒河内医院サテライトオフィス」および高セキュリティ性を確保して整備した「行仁町サテライトオフィス」について、本市での事業展開を検討する首都圏企業等に体験的に入居いただくことで、入居者と地元の交流や新たなしごとづくりなどの場として活用しました。

[令和元年度の事業内容]

これまで整備した、3つのサテライトオフィスの管理運営および企業誘致

[成果]

指標名	目標値	実績値	達成率
サテライトオフィス入居を通じた企業誘致数 (累計)	5社	4社	80%

※平成27年度からの累計値

【参考】

■サテライトオフィスの概要

- 市長公舎サテライトオフィス（平成27年12月開所）
 - 所在地 会津若松市行仁町8-29
 - 施設 木造2階建て 1階：112.71㎡ 2階：62.87㎡ 計175.58㎡
1階：会議室×1、2階：オフィス×2、キッチン、トイレ、浴室等
 - 駐車場 行仁町サテライトオフィスと合わせて10台程度
- 旧黒河内医院サテライトオフィス（平成29年3月開所）
 - 所在地 会津若松市中町1-20
 - 施設 木造2階建て 1階：118㎡ 2階：71㎡ 計189㎡
1階：オフィス×2、2階：会議室×4、給湯室、トイレ、シャワールーム
 - 駐車場 5台程度
- 行仁町サテライトオフィス（平成30年4月開所）
 - 所在地 会津若松市行仁町8-29
 - 施設 木造平屋建て 床面積90.46㎡ 建築面積109.30㎡
オフィス×1、交流スペース×1、給湯室、トイレ
 - 駐車場 市長公舎サテライトオフィスと合わせて10台程度

■入居要件

- 対象 首都圏等から一部機能移転等を検討する企業
ただし、市長公舎サテライトオフィスについては、以下の個人も対象
①本市への移住を検討し、かつ、首都圏等の企業に属しながらサテライト
オフィスで仕事をする個人及びその家族
②本市への移住を検討し、かつ、ICT関連の起業を検討する個人及びその家族
- 期間 企業：原則3か月以上1年以内（ただし、1年間を限度として延長が可能）
個人：原則1か月以上3か月以内
- 費用負担 家賃無料（光熱水費、通信費用等のランニングコストは入居者負担）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（デジタル情報プラットフォーム整備事業負担金）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,070	2,035			2,035

説明

○ 利用者があらかじめ登録した属性情報（年齢、子どもの有無など）や、これまでのアクセス履歴等のデータ分析結果から、閲覧者にとって興味関心の高い情報を優先的に表示させるとともに、様々なサービスと連携して必要な情報を一体的に表示させるインターネット上のポータルサイト「会津若松+（プラス）」を運用し、市民の皆様をはじめとした幅広い方々への情報提供と利便性向上を図りました。

[事業概要]

- 行政情報だけではなく、地元新聞記事や地域からのお知らせなどについても、地域情報として一体的に提供しました。
- 個人宛ての重要書類もWeb上で受け取ることが可能な、日本郵便㈱が提供する「MyPost（マイポスト）」のサービスと連携し、市政だよりや広報議会、各種イベントのお知らせなどの情報を配信しました。
- 冬季においては、「除雪車ナビ」の機能により、除雪車の位置情報を提供しました。
- 母子健康情報サービスと連携し、母子健康手帳の情報を閲覧できる機能を提供しました。
- 学校と家庭をつなぐ情報配信アプリケーション「あいづっこ+（プラス）」と連携し、各小中学校から配信されるおたよりや学校活動の様子が閲覧できる機能を提供しました。
- 配信情報に対する意見や質問などを投稿できるコメント投稿機能を設けることで、利用者同士や市がコミュニケーションできるサービスを提供しました。
- SNSのLINEを活用して市政情報の問い合わせにAI（人工知能）がお答えする「LINEでチャット問い合わせサービス」を提供しました。

[成果]

目標	実績値	達成率
ID登録者数（KPI）	市民1割以上 9,825人	83.7%

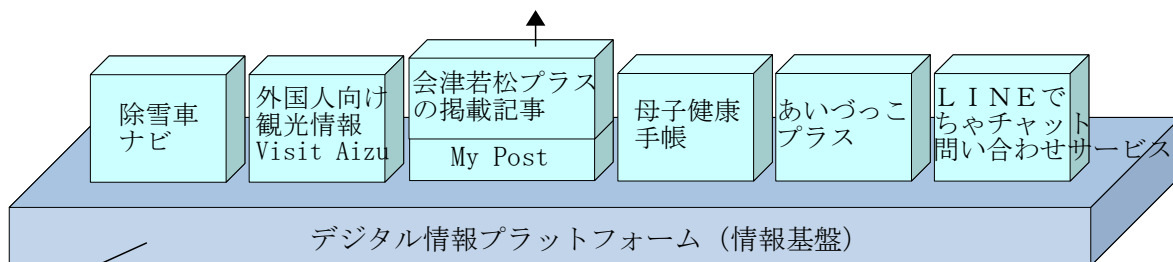
※R2.4.1現在 住基人口 117,329人

※実績値は、開設時からR2.3月末までの累計値

- 地域情報や利用者が希望するサービスを一体的に利用できるようにしたことや、AIを活用してゴミの捨て方、休日・夜間の当番医、住民票など各種証明書の発行手続きの方法などの問い合わせに、時間を問わずに回答できるようにしたこと、生活の利便性の向上を図りました。

【市民をつなぐ地域内のデジタル情報基盤】

会津若松プラスの個人認証の仕組みは、日本郵便の「ゆうびんID」と連携しており、個人宛ての重要書類もWeb上で受け取りが可能な「MyPost」も利用可能。



- 情報やサービス提供の共通基盤を整備するとともに、新たなサービスの開発や連携が容易にできるよう、この基盤と連携するための仕様を標準化。
- パソコンのみならず、スマートフォン等により情報を一体的に取得できる仕組みを構築。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（訪問介助理美容事業と拠点整備業務委託料）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,837	1,918			1,919

説 明

- 地元高等専修学校（A I Z Uビューティーカレッジ）の教育活動支援と訪問介助理美容事業との連携を図り、専門学校旧施設を活用した多世代の交流拠点づくり、仕事づくり、人材育成に努めました。

[事業内容]

- ① 「A I Z Uビューティーいきいきサロン」の実施
- ② 「A I Z Uビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実
- ③ 訪問介助理美容師有資格者のスキルアップ研修の実施

[事業成果]

- ① 「A I Z Uビューティーいきいきサロン」の実施
 - ・開催日数：17日
 - ・来場者数：延べ602名
 - ・訪問介助理美容師業務従事者数：延べ128名

<多世代交流拠点整備への取組>

NPO法人Lotus（ロータス）、NPO法人ファミリー・サポート・あいづとの連携により、多世代交流拠点を設置し、訪問介助理美容師による施術のほか、屋内遊び場、世代間交流ものづくりスペース、交流講座、託児などの機能を提供し、多くの高齢者や子育て世代が訪れ、多世代による交流の拠点として利活用が図られました。

- ・高齢者参加者数：延べ206名
- ・子育て世代参加者数：延べ167名
- ・子どもの参加者数：延べ227名

- ② 「A I Z Uビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実

- ・実習生徒数：延べ14名
- ・「いきいきサロン」における実習カリキュラムとして、お客様対応や衛生管理、ハンドマッサージ、ネイル等、コミュニケーションスキルや施術スキルなどを学ぶ機会を提供しました。

- ③ 訪問介助理美容師有資格者のスキルアップ研修の実施

- ・受講者数：延べ57名
- ・研修内容
 - 【実技】訪問マッサージ、介護美容におけるヘアカラー、訪問介護シャンプー等
 - 【講義】消毒と衛生、クレーム対応、清掃方法等

- ④ 本事業により、訪問介助理美容師の認知度や技術が向上し、訪問施術件数が増加

- ・一般社団法人会津理容美容協会による訪問介助理美容事業での訪問施術件数：596件
(K P I 目標値：500件、達成率：119.2%)

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（結婚支援事業）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
497	248			249

説 明

- 結婚希望者を対象とした「自分磨きセミナー」、結婚・婚活を支援する現代版仲人「ハートフルサポーター」を対象とした「ハートフルサポーターフォローアップセミナー」、学生など若い世代を対象とした「ライフデザインセミナー」を開催しました。
また、地域の様々な主体と連携して地域全体で結婚・婚活を応援する環境づくりに努めました。

[事業内容]

1. 自分磨きセミナーの開催

結婚希望者を対象に幅広いメニューで自分磨きセミナーを開催し、自信をもって前向きに婚活に取り組めるような機会を提供しました。

- (1) 開催回数 8回（講座形式 7回、講演会形式 1回）
- (2) 開催内容 コミュニケーション、身だしなみ、資産形成、講演会等
- (3) 実施結果 セミナー参加人数：K P I 延べ200名、実績 77名、達成率 38.5%
セミナーの受講をきっかけに婚活を前向きに捉えられるようになった参加者の割合：K P I 100%、実績 78.3%、達成率 78.3%

2. ハートフルサポーターフォローアップセミナーの開催

結婚・婚活を支援するハートフルサポーターを対象に、活動の活性化を図るためのセミナーを開催しました。

- (1) 開催回数 2回
- (2) 開催内容 最新の婚活事情や情報管理、伴走型支援の手法など
- (3) 実施結果 セミナー参加人数：K P I 延べ60名、実績 15名、達成率 25.0%
研修後、より積極的に支援に取り組むようになったハートフルサポーターの割合：K P I 100%、実績 100%、達成率 100%

3. ライフデザインセミナーの開催

学生等の若い世代が将来のライフデザインを主体的に実現させることができるよう、仕事・結婚・出産・子育て等について考える機会を提供しました。

- (1) 開催回数 1回
- (2) 開催内容 ライフデザインについてのワークショップ
- (3) 実施結果 セミナー参加人数：K P I 延べ60名、実績 26名、達成率 43.3%
ライフデザインの大切さを考える機会になったと考える参加者の割合：K P I 100%、実績 96.2%、達成率 96.2%

4. 結婚応援地域連携会議の開催

市だけでなく、地元経済団体や企業・団体など地域全体で連携し、総合的な結婚支援のあり方等について意見交換を行いました。

- (1) 開催回数 3回
- (2) 参加団体 11団体

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地域振興費（會津熱中塾事業推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,177	2,088			2,089

説 明

- 本市及び三島町、喜多方市が共同で取り組む「會津熱中塾」事業について、地方創生推進交付金を活用して會津熱中塾事業推進協議会へ負担金を支出し、全国の「熱中プロジェクト」と連携しながら、学習意欲の高い社会人を対象に講座や各種実習を実施しました。このことにより、新たな人の流れの創出と人材育成に取り組むとともに、「熱中プロジェクト」のネットワークを活かしてサテライトオフィスのPRを行い、企業誘致に向けた取組を行いました。

[協議会概要]

設立年月日：平成28年8月4日

構成：会津若松市、三島町、喜多方市

[主な事業内容]

① 會津熱中塾支援

會津熱中塾の講座開催、及び塾生同士の交流から自主的な活動につなげるための課外活動を支援しました。

○講座・課外活動開催実績

- ・講座開催回数：12回 延べ参加者数：384人
- ・課外活動開催回数：22回 延べ参加者数：539人

○受講者実人数

- ・塾生数：55名

② サテライトオフィスPR

全国の熱中プロジェクトと連携を図り、そのネットワークを活用することで、会津地域のサテライトオフィスの取組をPRしました。

③ 地域人材育成事業

- ・地元産野菜を使った給食メニューの提供を通じて、児童生徒に地域への愛着心を深めてもらうため、学校給食を担当する栄養職員と元有名ホテル総料理長が連携し、新メニューづくりを行いました。

○作成メニュー：三種の和洋中ソース、地元産米粉を使った魚料理（鱈のソテー）

○参加者：学校栄養職員8人

- ・市民及び市職員等を対象に、「最新デジタル技術講演会」を4回開催し、ICT・IoTの活用によって行政サービスをはじめ様々なサービスがどのように変化し、市民生活の利便性がどう向上するか、市が取り組んでいるスマートシティ施策との関連や利用者目線でのデジタル化について学びました。

○参加者 合計111人

[事業成果]

- ・交流人口（受講者、講師、視察者）

會津熱中塾の交流人口：923人（目標値：850人）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地域振興費（産業資産利活用推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
932	466			466

説 明

○ 会津地域の特色ある再生可能エネルギーや植物工場、ICT制御技術、伝統産業などの産業資産を観光や視察受入れなど新たな切り口で利活用することにより、交流人口の増加を図るとともに、地域に雇用や経済波及効果を生み出すため、地方創生推進交付金を活用し、会津若松市産業資産利活用推進協議会へ負担金を支出し、産業資産についての情報発信や旅行商品の企画開発、さらには産業観光ガイドの養成など、受入体制の充実に取り組みました。

[協議会概要]

設立年月日：平成27年5月29日

構成：会津若松商工会議所、極上の会津プロジェクト協議会、東北電力(株)、東京電力ホールディングス(株)、エコ・パワー(株)、(株)グリーン発電会津、富士通(株)、会津乗合自動車(株)、会津トラベルサービス(株)、市（企画政策部・市民部・観光商工部）、（一財）会津若松観光ビューロー

[主な事業内容]

①情報発信事業

- 新たな産業観光に資する素材を取材し、データベース化を図るとともに、ホームページに新情報を付加するなどの更新を行いました。特に、令和元年度は産業観光の受け入れに積極的な施設やモデルコースを掲載するなど、産業観光遺産も含めた取材等を行い、会津全域での取組強化に努めました。

※新規公開した産業観光スポット：4か所（合計44か所）

- ウェブサイト、SNS（フェイスブックページ、インスタグラム、ツイッター）を運用し、会津若松市を中心とした会津地域の産業観光コンテンツの話題喚起を図りました。

- 市政だよりにおいて、見学・体験の受け入れを行う企業を紹介する特集記事を掲載し、産業観光の取組に積極的な企業の情報発信に努めました。

②受入体制整備事業

- 会津地域の産業観光の案内を行う「産業観光ガイド」養成のため、研修会を2回開催しました。

③交流人口創出事業

- 産業観光ガイドを活用した、「市政120周年関連ツアー」を実施しました。

開催日	内容	参加人数
令和元年10月26日・ 令和元年11月2日	会津若松市制120周年記念まち歩きイベント 会津・産業観光まちなかハイキング2019	計9名

[事業成果]

- 産業観光者数

対象施設の見学者数：1,601人（目標値：7,000人）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地域公共交通活性化事業費 (デジタルDMO推進事業負担金 (会津鉄道利用促進))			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,360	3,180			3,180

説 明

○ 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて増加傾向にある訪日外国人観光客に対し、東武・野岩・会津鉄道ルートを活用した誘客プロモーションを展開し、会津鉄道の認知度向上と会津地域の交流人口拡大を図るため、訴求力のあるSNSインフルエンサーを招へいし、PR動画の作成を行いました。

[事業概要・成果] ※視聴回数は2020年6月8日現在

- 外国人インフルエンサーを招へいし、欧米向け4本、タイ向け1本の計5本の動画を作成しYouTubeにて発信。外国人向けサイト「Visit Aizu」においてPRを行いました。

欧米向け映像コンテンツ①

アメリカやオーストラリアを中心にYoutubeチャンネル登録者数20万人以上の視聴者を持っているYouTuberであるCurrently Hannah(カレントリー ハンナ)を起用し、冬の動画を2本撮影。会津鉄道の車窓からの景色に加え、絵ろうそくまつりや旅館での温泉の紹介を行い、インバウンド誘客につなげる情報発信を行った。

『Discovering the beauty of Aizuwakamatsu』

視聴回数

1本目：157,716回(2020年3月20日公開)

2本目：56,100回(2020年3月24日公開)



欧米向け映像コンテンツ②

ポルトガル語圏を中心にYoutubeチャンネル登録者数70万人以上の視聴者を持っているブラジル人YouTuberであるヒロを起用し、冬の動画を2本撮影。酒蔵見学や利き酒体験、薙刀体験など体験型観光の視点からプロモーションを行った。

『ONSEN E VIAGEM POR AIZUWAKAMATSU』

視聴回数

1本目：57,588回(2020年3月21日公開)

2本目：40,493回(2020年3月27日公開)



タイ向け映像コンテンツ

昨年度に引き続き、タイを中心にYoutubeチャンネル登録者数20万人以上の視聴者を持っているタイ人YouTuberであるBEAM SENSEI(ビームセンセイ)を起用し、「冬の会津」を撮影。今回で3回目の会津若松訪問であるBEAM SENSEIから事前に意見をヒアリングし、撮影内容を決めるなど、リピーターのインバウンド客も視野に入れたプロモーションを行った。

『会津で日本人の家に泊ってみた』

視聴回数

33,428回(2020年3月22日公開)



[K P I] 会津鉄道の利用者(年間輸送人員)
48.8万人(目標値 58.3万人)

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	4 款 衛生費			
事業名	地域医療対策費（オンライン診療推進事業補助金）			
担当課	健康増進課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,408				5,408

説 明

○ ICTを活用したオンライン診療の普及及び推進により、市民の通院等に係る身体的・経済的負担の軽減や重症化予防、さらには診療の効率化による医師の負担軽減を図ることで、地域医療サービスの質の向上、健康長寿社会の形成に資することから、会津オンライン診療研究会が行うオンライン診療推進事業に対し、補助金を交付しました。

1. オンライン診療に必要な通信機器の整備
通信機器レンタル及び通信費（タブレット44台 Wi-Fi機器6台）
2. オンライン診療実績
実施医療機関 1施設 受診者 49名
3. 医療機関・医療従事者向け講習会の実施
開催日 令和2年2月29日（参加者74名）
内容
 - ・会津におけるオンライン診療の実状
 - ・オンライン診療の現状と有益性
 - ・オンライン診療の未来

[K P I]

指 標 名	R1実績	最終目標値	R1達成率
オンライン診療を行う医療機関等数	1施設	15施設 (R4.3.31)	6.6%
オンライン診療を受ける受診者数	49名	50名 (R4.3.31)	98.0%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	6 款 農林水産業費			
事業名	農業情報化推進事業費（スマートアグリ導入支援事業補助金）			
担当課	農政課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
24,000	12,000			12,000

説 明

○ スマートアグリ導入支援事業補助金

施設園芸作物の先進技術を活用した生産拡大・品質向上に向けて、ICTを活用した養液土耕栽培設備の導入を行い、経営力向上を目指す生産者に対して、これらの導入に必要な経費を支援し、先進技術の普及を図りました。

① 補助金額内訳

導入品目・地区	補助金額
キュウリ（門田）	4,000千円
トルコギキョウ（北会津）2件	8,000千円
トマト（北会津）	4,000千円
トマト・キュウリ（門田）	4,000千円
トマト（河東）	4,000千円
合計	24,000千円

② 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	35.4% 1,180%

③ 導入効果（導入後実績の平均）

販売金額	出荷量	労働時間
135.4%	135%	91.2%

④ 普及へ向けた取組

- 令和元年度は、導入者や導入に興味のある方を対象に、意見交換会を2度開催し、システムの利活用に向けた意見交換や、メーカーへの要望事項の集約を行いました。その結果、システムの有効な活用とメーカーによるインターフェースの改善等が図られ、導入希望者も増加しました。
- 令和2年2月に、県農林事務所、JA、生産者、事業者などによる生産実績検討会を開催し、システム導入による実績報告や検証を行いました。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	6 款 農林水産業費			
事業名	農業情報化推進事業費（スマートアグリ実証事業補助金）			
担当課	農政課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
28,628	14,314			14,314

説 明

○ スマートアグリ実証事業補助金

【水田水管理システム】

ICTを活用した水田の水管理システムの導入を支援することで、労働時間の短縮効果を実証し、水稲や園芸作物の更なる規模拡大の可能性について検討しました。

① 補助金額内訳

導入内容・地区	補助金額
開閉装置・開水路用アタッチメント・中継器（門田、大戸）	2,000千円
開閉装置・開水路用アタッチメント・中継器（神指）	1,988千円
開閉装置・パイプライン用アタッチメント・中継器（河東）	2,000千円
開閉装置・開水路用アタッチメント・中継器（北会津）	2,000千円
合計	7,988千円

② 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	43.2%

※水稲の売上額

③ 導入効果（水管理に要した労働時間）

項目	水管理	10aあたり	未導入ほ場との比較
導入ほ場	27時間	53.5分	44.9%
未導入ほ場	50時間40分	119分	-

【栽培支援ドローン】

栽培支援ドローンの導入を支援し、ドローンによって撮影した画像による葉色診断等に基づく農薬及び肥料の散布を行うことで労働時間の短縮効果を実証し、水稲や園芸作物の更なる規模拡大の可能性について検討しました。

① 補助金額内訳

導入内容・地区	補助金額
栽培支援ドローン（葉色診断用、農薬等散布用）（湊）	5,063千円
栽培支援ドローン（葉色診断用、農薬等散布用）（湊）	5,093千円
栽培支援ドローン（葉色診断用、農薬等散布用）（北会津）	5,243千円
栽培支援ドローン（葉色診断用、農薬等散布用）（高野）	5,242千円
合計	20,641千円

② 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	15.25%

※水稲・大豆の売上額

③ 導入効果

事業主体によっては、追肥作業時間の約5割短縮や農薬散布時間の約3割短縮などの効果が見られました。今回、ドローンを導入したことで、効果的な活用を図るためにこれまでの作業の見直し等を行うなど、各経営体において作業コスト削減に向けた取組が見られました。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	観光振興事業費（着地型観光促進事業補助金）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,263	5,131			5,132

説 明

- 新たな観光コンテンツによるテーマ性を持った着地型商品の造成及び販売拠点の整備等により、本市の着地型観光の促進を図る会津若松観光ビューローの事業に対し、補助金を交付しました。

補助金額：10,262,593円

事業期間：令和元年5月22日～令和2年3月31日

1. 観光素材調査

現地調査及び地元事業者とのワークショップ等により、新たな観光コンテンツの洗い出しとテーマ設定を行いました。

[実施日程] 令和元年6月6日～8日、令和元年8月22日～24日

2. ランドオペレーターによる検証業務

日本人及び外国人の専門家（ランドオペレーター等）を招へいして、観光素材の調査結果の検証や現地確認・調査を実施し、商品の磨き上げ等を行いました。

[実施日程] 令和元年9月12日～14日

[招へい者] 外国人メディア、旅行エージェント、ランドオペレーター 5名

3. 商品開発

地元事業者と連携し、新たな観光コンテンツによるテーマ性を持たせた4つの着地型商品を開発しました。

① 日本酒と洋食ペアリング

酒蔵巡り、鑑評会出品酒のテイスティング、自国の食材とのペアリング等

② 酒米農家での酒米と食用米食べ比べ、日本酒飲み比べ

食用米と酒米の田んぼ見学とテイスティング、生産者ヒアリング等

③ 会津漆器を学ぶ

木地師・蒔絵師・塗り師の工房訪問、漆の森の見学など

④ 湊町の暮らし・生活様式に触れる

会津の伝統的な食文化体験（豆腐もち、雪下野菜等）やスノーモービル体験等

4. 着地型商品販売拠点整備

会津若松駅観光案内所とびゅうプラザの連携による着地型商品のPR・販売体制の構築に向けて検討を行いました。

【K P I】

指標名	R3目標値	R1実績値	達成率
着地型観光商品の造成数	8件	4件	50%
着地型商品の売上額	3,000千円	0円	0%
観光客の満足度	80.5%	90.1%	111.9%
訪日外国人宿泊客数	28,600泊	25,012泊	87.5%

※3カ年事業として実施するため、K P I 目標値はR3とする。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（デジタルDMO推進事業負担金）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,224	2,612			2,612

説 明

- インバウンドを推進するため、本市を含む7市町村の広域連携事業として、会津地域スマートシティ推進協議会へ負担金を交付し、データ分析やレコメンドなどICTを活用したデジタルDMOにより、外国人観光客に向けた情報を発信しました。

構成市町村 会津若松市、喜多方市、下郷町、北塩原村、西会津町、湯川村、会津美里町

- 業務内容
- ・外国人観光客の国籍等に基づく嗜好調査を行い、その分析結果を踏まえて外国人の言語及び国籍別に、お勧めの観光コンテンツや周遊ルート等をデジタルDMOサイト「VISIT AIZU」のレコメンド機能により提案しました。
 - ・GoogleやFacebook等のWeb媒体へ広告を掲載し、「VISIT AIZU」の情報配信を行いました。
 - ・鉄道やバス等の二次交通情報について、オープンデータで公表している時刻表と連動した案内機能を提供することにより、観光で必要となる情報をワンストップで提供しました。

[K P I]

指標名	R1目標値	R1実績値	達成率
デジタルDMOサイトページビュー数（累計）	500,000回	922,611回	184.5%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（タイ誘客促進事業委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,000	4,000			4,000

説 明

○ 東京2020オリンピック・パラリンピックにおいて本市がホストタウンを務めるタイ王国からの観光誘客を図るため、現地法人による旅行会社や企業に向けた営業活動を行い、本市への旅行商品の造成及び企業インセンティブツアーの誘致に努めました。

また、近年増加する個人旅行者に向けて、SNSやインフルエンサーの活用により、本市の認知度向上を図りました。

委託料：8,000,000円

委託先：コリプランニング

委託期間：令和元年7月16日～令和2年3月27日

1. タイ現地法人による旅行会社、企業への代理営業活動

実績：企業訪問 39社

本市への団体旅行商品（宿泊、立ち寄り含む）催行本数 62本

2. インフルエンサーの招へい

日時：令和元年10月7日～10日

行程：東山温泉、芦ノ牧温泉、日新館等

招へい：タイ人インフルエンサー「スプラコップファミリー」

内容：Facebook、Instagramへの投稿

実績：Facebook（いいね数 54万・コメント数 9,781件）

Instagram（いいね数 77万・コメント数 1,193件）

3. インバウンド講習会の実施

日時：令和元年7月22日

内容：タイ訪日市場と福島県の取り組み～会津の目指すところ～

参加者：観光事業者、行政関係者 計45名

4. 情報発信

- ・タイ現地の空港、鉄道等での広告掲載等による情報発信

- ・福島県オフィシャルタイ語Facebookを活用した本市観光情報の発信

<参考>

- ・V案内所利用者（タイ人）数 4,335人（前年比99%増）

- ・東山・芦ノ牧温泉宿泊者（タイ人）数 2,826人（前年比63%増）

[K P I]

指標名	R1目標値	R1実績値	達成率
V案内所外国人利用者数	15,000人	19,753人	131.7%
外国人宿泊者数	21,300人	25,012人	117.4%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（スマホアプリ情報発信事業委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,716	858			858

説 明

- 東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客を対象としたスマートフォンアプリ「Japan2Go!」において、デジタルDMOサイト「VISIT AIZU」と連携（VISIT AIZUのコンテンツを利用）し、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語・タイ語・日本語で会津の情報を発信しました。

委託先：ソフトバンク株式会社

委託料：1,716,000円

1. 「Japan2Go!」による観光情報の発信

デジタルDMOサイトと連携した会津の観光情報を6言語で発信するとともに、新たに20スポットの観光情報を追加しました。

2. 利用促進キャンペーンの実施

①インバウンド向けイベントでのダウンロードキャンペーン

鶴ヶ城周辺で開催された「スパルタンレース」の会場で「Japan2Go!」をダウンロードした方にノベルティをプレゼントし、アプリの利用促進を図りました。

- ・実施日：令和元年7月6日
- ・新規ユーザー数：45人

②日光・会津スマホラリー

日光エリアと連携した電子スタンプラリーを実施し、日光・会津で各1箇所ずつスタンプを集めた方に記念品をプレゼントするなど、日光エリアと会津エリアの回遊促進を図りました。

- ・実施期間：令和2年3月1日～24日
- ・対象スポット：会津エリア10箇所、日光エリア10箇所
- ・参加者数：86人（うち記念品交換者27人）

[K P I]

指標名	R1目標値	R1実績値	達成率
V案内所外国人利用者数	15,000人	19,753人	131.7%
外国人宿泊者数	21,300人	25,012人	117.4%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（サムライシティ会津プロモーション事業委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,993	4,898			5,095

説 明

- 本市の特徴である歴史・文化、伝統芸能・産業、食・酒等のサムライ関連の観光コンテンツに関心が高く、本市が推進するサムライシティの概念の理解が深い欧米豪地域をターゲットとし、「サムライシティ＝会津若松市」としての知名度向上を図るため、欧米豪地域のメディアやインフルエンサーを招へいし、本市の観光スポット等の現地調査を行うとともに、各国に向け、情報発信しました。
- また、受入環境の整備を図るため、市内観光事業者を対象に自動翻訳機を活用した通訳対応講習会を開催し、さらに欧米豪向けの旅行商品を取り扱う旅行エージェントと観光事業者との商談会を開催しました。

委託料：9,992,180円

委託先：株式会社ANA総合研究所

委託期間：令和元年7月25日～令和2年3月27日

1. 欧米豪メディア招へいによる情報発信

日時：令和元年11月1日～3日及び令和2年1月31日～2月2日

行程：日新館、鶴ヶ城、武家屋敷、東山温泉、飯盛山、御薬園、鶴の江酒造、末廣酒造、田季野、さざえ堂、福西本店、居酒屋体験、芸妓鑑賞等

内容：会津地域内の観光資源の現地調査・取材及び情報発信

招へい者：欧米豪人メディア 計11名

実績：Facebook、Instagramへの投稿、記事掲載

2. インフルエンサー招へいによる動画作成、情報発信

内容：欧米豪地域に発信力のあるインフルエンサー2名を招へい（イギリス・フランス1名）

実績：動画4本をYoutube上に配信。79万回再生。

3. 自動翻訳機を活用した通訳対応講習会の開催

日時：令和元年10月2日

対象：市内観光事業者 30名

内容：外国人観光客のおもてなし講座、自動翻訳機（ポケトーク）の操作方法

4. 欧米豪向け旅行商品を取り扱う旅行エージェントとの商談会の開催

日時：令和2年2月28日

参加者：海外代理店5社（イギリス2社、ロシア2社、スペイン1社）

地元観光事業者 21社

実績：ロシア1社による日光・会津若松ツアー造成・販売開始

[K P I]

指標名	R1目標値	R1実績値	達成率
V 案内所外国人利用者数	15,000人	19,753人	131.7%
外国人宿泊者数	21,300人	25,012人	117.4%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	10款 教育費			
事業名	地域とつながる教育支援事業費			
担当課	学校教育課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,035	1,017			1,018

説 明

○ スマートフォン向けアプリケーション「あいづっこ+ (プラス)」及び会津若松市教育ポータルサイト「あいづっこWeb」を円滑に運用し、教育ICT環境の充実を図りました。
また、「あいづっこ+」の利便性向上に向けて、利用者に対する利用状況調査を実施しました。

- ・ K P I 指標 アプリ登録人数 (初期値825人→目標値1,000人)
- ・ 実績値 アプリ登録者 1,740名 (令和2年3月31日時点)
- ・ 達成率 174.0%



主要な施策の成果（特別会計）

会津若松市国民健康保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳																																							
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
保険給付費 (国保年金課)	7,785,344	7,697,510			87,834																																				
説 明																																									
○ 国民健康保険法に基づく医療給付事業（現物給付・現金給付）を行い、被保険者の健康保持を図るとともに、高額療養費の給付により被保険者負担の軽減を図りました。 また、出産育児一時金の給付により妊産婦及び乳幼児の健康増進を図るとともに、葬祭費の給付を行うことで葬祭費用負担の軽減を図りました。																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">事業名</th> <th style="width: 30%;">内 訳</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者療養給付費</td> <td>現物給付</td> <td>6,690,286 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等療養給付費</td> <td>現物給付</td> <td>30,062 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者療養費</td> <td>現金給付</td> <td>21,631 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等療養費</td> <td>現金給付</td> <td>117 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者高額療養費</td> <td>現物・現金給付</td> <td>975,802 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等高額療養費</td> <td>現物・現金給付</td> <td>8,630 千円</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td></td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>58 件</td> <td>23,725 千円</td> </tr> <tr> <td>葬祭費</td> <td>150 件</td> <td>7,500 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>27,591 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>7,785,344 千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	内 訳	金 額	一般被保険者療養給付費	現物給付	6,690,286 千円	退職被保険者等療養給付費	現物給付	30,062 千円	一般被保険者療養費	現金給付	21,631 千円	退職被保険者等療養費	現金給付	117 千円	一般被保険者高額療養費	現物・現金給付	975,802 千円	退職被保険者等高額療養費	現物・現金給付	8,630 千円	移送費		0 千円	出産育児一時金	58 件	23,725 千円	葬祭費	150 件	7,500 千円	その他		27,591 千円	合 計		7,785,344 千円
事業名	内 訳	金 額																																							
一般被保険者療養給付費	現物給付	6,690,286 千円																																							
退職被保険者等療養給付費	現物給付	30,062 千円																																							
一般被保険者療養費	現金給付	21,631 千円																																							
退職被保険者等療養費	現金給付	117 千円																																							
一般被保険者高額療養費	現物・現金給付	975,802 千円																																							
退職被保険者等高額療養費	現物・現金給付	8,630 千円																																							
移送費		0 千円																																							
出産育児一時金	58 件	23,725 千円																																							
葬祭費	150 件	7,500 千円																																							
その他		27,591 千円																																							
合 計		7,785,344 千円																																							

3 款 国民健康保険事業費納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳																	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源														
国民健康保険事業費納付金 (国保年金課)	3,030,627	153,144			2,877,483														
説 明																			
○ 国民健康保険の県単位化に伴い、県が負担する保険給付費等交付金やその他の事業に要する費用に充てるための国民健康保険事業費納付金を県に納付しました。																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">事業名</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者医療給付費分</td> <td>2,077,692 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等医療給付費分</td> <td>6,910 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者後期高齢者支援金等分</td> <td>700,815 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等後期高齢者支援金等分</td> <td>2,539 千円</td> </tr> <tr> <td>介護納付金分</td> <td>242,671 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>3,030,627 千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	金 額	一般被保険者医療給付費分	2,077,692 千円	退職被保険者等医療給付費分	6,910 千円	一般被保険者後期高齢者支援金等分	700,815 千円	退職被保険者等後期高齢者支援金等分	2,539 千円	介護納付金分	242,671 千円	合 計	3,030,627 千円
事業名	金 額																		
一般被保険者医療給付費分	2,077,692 千円																		
退職被保険者等医療給付費分	6,910 千円																		
一般被保険者後期高齢者支援金等分	700,815 千円																		
退職被保険者等後期高齢者支援金等分	2,539 千円																		
介護納付金分	242,671 千円																		
合 計	3,030,627 千円																		

4 款 保健事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保健事業費 (国保年金課)	117,409	63,830			53,579

説 明

- 国民健康保険制度の更なる周知を図るため、国民健康保険証や高齢受給者証の更新時にあわせてパンフレットを送付しました。
 食を通じた健康づくりの推進を図るため、野菜多め、塩分控えめのメニューを提供する店舗の取組を紹介するチラシを作成し、食に関する知識の普及と意識向上を図りました。
 また、福島県保健衛生協会及び会津若松医師会に委託し、特定健康診査を実施しました。

事業名	内 容	金 額
国民健康保険制度パンフレット購入		1,247 千円
食環境整備事業	食育啓発チラシ配布委託等	621 千円
医療費等通知		3,781 千円
特定健診等委託 (集団健診)	受診者 2,869人	34,985 千円
特定健診等委託 (施設健診)	受診者 6,630人	59,933 千円
その他		16,842 千円
合 計		117,409 千円

会津若松市湊町簡易水道事業特別会計

1 款 水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳									
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
簡易水道の維持管理に要する経費 (健康増進課)	1,923				1,923						
	3,856										
説 明											
○ 湊町下馬渡地区及び東田面地区において、市営による安全で安定的な飲料水・生活用水を供給することで、健康で快適な生活を送ることができるよう努めました。											
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>給水人口</td> <td>213人</td> </tr> <tr> <td>給水件数</td> <td>91件</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>16,609m³</td> </tr> </table>						給水人口	213人	給水件数	91件	有収水量	16,609m ³
給水人口	213人										
給水件数	91件										
有収水量	16,609m ³										
説 明											
地方公営企業法適用事業費 (健康増進課)	0										
	8,624										
説 明											
○ 令和2年4月1日より簡易水道事業に地方公営企業法を適用し企業会計へ移行するための準備として、企業会計システム構築等の業務委託を実施しました。											
主な事業											
事業内容					金額						
簡易水道事業企業会計システム構築等業務委託					7,975 千円						
簡易水道料金システムOCR改修業務委託					649 千円						

会津若松市西田面簡易水道事業特別会計

1 款 水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
簡易水道の維持管理に要する経費 (健康増進課)	1,233				1,233
	2,716				

説 明

- 湊町西田面地区において、市営による安全で安定的な飲料水・生活用水を供給することで、健康で快適な生活を送ることができるよう努めました。

給水人口	226人
給水件数	62件
有収水量	29,766m ³

地方公営企業法適用事業費 (健康増進課)	0				
	8,624				

説 明

- 令和2年4月1日より簡易水道事業に地方公営企業法を適用し企業会計へ移行するための準備として、企業会計システム構築等の業務委託を実施しました。

主な事業

事業内容	金額
簡易水道事業企業会計システム構築等業務委託	7,975 千円
簡易水道料金システムOCR改修業務委託	649 千円

会津若松市観光施設事業特別会計

2 款 若松城天守閣管理運営費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
若松城天守閣管理運営費 (観光課)	22,154				22,154
説 明					
○ 若松城天守閣の適切な管理運営及び利用促進を図るため、入場者の安全確保や文化財の保管管理を行いました。					
1. 文化財借用 鶴ヶ城天守閣郷土博物館内に展示するための文化財を借用し、謝礼金を支出しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 2,124,000円 ・ 文化財借用件数 31件 (101点) 					
2. 天守閣長寿命化に係る基本計画策定 天守閣長寿命化に係る工事に向けて、平成30年度に実施した基礎調査の結果を踏まえて基本計画を策定しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 若松城天守閣長寿命化基本計画策定業務委託 8,580,000円 					

3 款 若松城整備費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
若松城整備総務費（二ノ丸芝生広場整備工事） (観光課)	19,628			19,628	
説 明					
<p>○ 史跡若松城跡総合整備計画において定める二ノ丸整備事業に基づき、テニスコート6面の撤去及び芝地広場の整備を実施し、修景を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 令和元年7月26日～11月29日 ・ 受注者 株式会社 芝恒 ・ 工事費 19,627,300円 ・ 工事内容 芝張り工（高麗芝） 4,267.6㎡ 舗装工（表層工・不陸整正工） 付属工（フェンス等撤去） 					
史跡若松城跡ライトアップ事業費 (観光課)	16,150				16,150
説 明					
<p>○ 史跡若松城跡の利活用の一環として、史跡内の桜や石垣、廊下橋などのライトアップを実施し、市民及び観光客の誘客を図りました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 史跡若松城跡ライトアップ業務 史跡若松城跡の桜をはじめ、石垣やお濠、廊下橋などを、桜の開花期間に合わせてLED照明によるライトアップを行い、夜間の魅力創出を図りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 平成31年4月5日～令和元年5月6日 ・ 委託先 株式会社目黒工業商会 ・ 委託料 8,965千円 ・ ライトアップ点灯期間中夜間の鶴ヶ城公園来場者数 31,964人 2. 史跡若松城跡紅葉ライトアップ業務 紅葉期間に公園内のライトアップを行い、夜間の魅力創出を図りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 令和元年10月18日～11月17日 ・ 委託先 株式会社目黒工業商会 ・ 委託料 5,964千円 ・ ライトアップ点灯期間中夜間の鶴ヶ城公園来場者数 4,118人 3. 史跡若松城跡ライトアップ動画作成業務 史跡若松城跡及び夜桜を対象としたライトアップ動画を作成し、市ホームページや会津若松観光ナビ、SNSなどで公開することにより史跡若松城跡の魅力をPRし、誘客を図るとともに、一般利用を可能とし、動画の拡散による多方面でのPRを図りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託先 株式会社グリッド ・ 委託料 989千円 ・ 成果品 3分動画1本、1分動画1本、静止画30枚 					

会津若松市下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
地方公営企業法適用事業費 (上下水道局経営企画課)	0				
	55,893				

説 明

- 令和2年4月1日より下水道事業に地方公営企業法を適用し企業会計へ移行するための準備として、固定資産調査等の業務委託を実施しました。

主な事業

事業内容	金額
下水道事業固定資産調査、評価等業務委託 (H29～R元)	42,042 千円
下水道事業会計システム構築等業務委託 (H30～R元)	13,851 千円

1 款 下水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
建設改良事業費 (上下水道局経営企画課)	882,765	268,750	535,100	46,694	32,221
	967,241				

説 明

- 汚水管整備等を実施することにより、供用区域の拡大に努めました。
また、浸水被害の軽減を図るため、八角1号雨水幹線の整備を行いました。

1. 整備面積

処理区	今年度 整備面積	累計 整備面積	全体 計画面積	面積 整備率
会津若松処理区	11.6 ha	1,614.3 ha	2,379.0 ha	67.9%
北会津北部処理区	0.0 ha	123.0 ha	123.0 ha	100.0%
河東処理区	0.0 ha	205.8 ha	216.0 ha	95.3%
合 計	11.6 ha	1,943.1 ha	2,718.0 ha	71.5%

2. 主な事業

事業内容	事業概要	金額	
(汚水)	下水浄化工場 建設工事委託	消化ガス発電施設 (H30～R元)	71,400 千円
	北会津北部 浄化センター 建設工事委託	自家発電施設 (H30～R元)	25,000 千円
	管理設等工事	Φ150～500mm L=3,541.60m	666,774 千円
	その他の工事	公共汚水ます設置	41,969 千円
	計画等策定委託	公共下水道事業全体計画見直し及び 変更認可計画等策定に伴う業務委託 (H30～R元)	18,743 千円
	設計委託等	下水道管理設工事に伴う実施設計委託	22,194 千円
	その他の委託	登記事務委託等	813 千円
	補償費	水道管、ガス管移転補償	30,903 千円
	公有財産購入費	地上権設定	1,081 千円
	(雨水)	管理設等工事	函渠工 W800mm×H700mm L=3.20m
調査委託		浸水想定区域調査に伴う業務委託	30,340 千円
(長寿命化)	管路長寿命化工事	公共下水道管補修	10,475 千円
	計画策定委託	河東町葉山地区下水道管路施設管理 計画策定に伴う業務委託	2,808 千円
	設計委託	下水浄化工場改築実施設計作成委託	26,000 千円

会津若松市地方卸売市場事業特別会計

1 款 地方卸売市場事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地方卸売市場事業費 (農政課)	114,354		34,400	50	79,904

説 明

- 市場運営の円滑化及び施設の長寿命化を目的に改修工事を実施しました。

工事名	金額
水産棟定温（低温）売場整備工事	34,463千円
市場冷蔵庫・加工施設扉外改修工事	6,347千円
合計	40,810千円

- 市場運営を通して、市民に対する生鮮食料品などの安定供給を図りました。

令和元年度の卸売に係る取扱実績は下記のとおりです。

[青果部] (単位：t)

区分	野菜	果実	加工	合計
地場	2,301	694	76	3,071
移入	9,251	3,871	471	13,593
小計	11,552	4,565	547	16,664

[水産物部] (単位：t)

区分	鮮魚	太物	塩干	加工	冷凍	冷食	食品	合計
移入	805	199	1,036	2,965	688	2,310	2,061	10,064

[花き部] (単位：千本・鉢)

区分	切花	枝物	鉢物	葉物	加工	その他	合計
地場	420	17	21	155	243	5	
移入	2,704	88	80				
小計	3,124	105	101	155	243	5	3,733

[関係業者]

卸売業者 5社 (青果部2社、水産物部2社、花き部1社)
 仲卸業者 7社 (青果部4社、水産物部3社)
 関連事業者 5社
 付属機関 2社

会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計

1 款 土地区画整理事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2 項 土地区画整理事業費 (開発管理課)	190,606	25,600	40,400	101,692	22,914

説 明

○ 土地区画整理事業の推進により、良好な住環境の整備に努めました。

1. 工事請負費

内 容	事業量	金 額	事業量累計	計画事業量	進捗率
区画道路	5号橋橋梁下部(右岸)着工	15,730千円	17,956.9m	17,969.8m	99.9%
宅地造成	10箇所 0.4ha	35,046千円	81.3ha	82.7ha	98.3%
その他の工事 (仮設住宅解体・水路整備等)		32,228千円	—	—	—
合 計		83,004千円			

他次年度への繰越 19,259千円

2. 委託料

内 容	事業量	事業概要	金 額
測量及び設計業務	7件	街区・画地出来形確認測量、 公園測量設計、登記申請	66,303千円
図面整備	1件	図面データ化業務	22千円
区域内維持管理	6件	除雪及び道路等の維持管理	11,396千円
		合 計	77,721千円

他次年度への繰越 37,000千円

3. 補償補填及び賠償金

内 容	事業量	事業概要	金 額
物件移転補償等	20件	家屋、ブロック塀、排水切替及び電柱等	28,082千円

うち前年度からの繰越 11,997千円

他次年度への繰越 3,900千円

会津若松市農業集落排水事業特別会計

1 款 農業集落排水事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
地方公営企業法適用事業費 (上下水道局経営企画課)	0 13,133				
説 明					
○ 令和2年4月1日より農業集落排水事業に地方公営企業法を適用し企業会計へ移行するための準備として、固定資産調査等の業務委託を実施しました。					
主な事業					
事業内容					金額
下水道事業固定資産調査、評価等業務委託 (H29～R元)					13,133 千円
農業集落排水事業費 (上下水道局経営企画課)	654 9,423		400	24	230
説 明					
○ 小松原多目的運動場のトイレの水洗化を図るため、汚水管整備等を行いました。 また、平成30年度に策定した最適整備構想を踏まえ、農業集落排水施設の統廃合を国庫補助事業で実施していくため、機能強化計画概要書を作成しました。					
主な事業					
事業内容		事業概要		金額	
管理設等工事		管路施設 L=48.0m 公共汚水ます設置等		4,378 千円	
公共汚水ます設置工事		N=1箇所		499 千円	
機能強化計画概要書作成 業務委託		事業計画概要書作成 (赤井・共和) (北会津西部・宮木・上米塚)		4,345 千円	

会津若松市介護保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保険給付費 (高齢福祉課)	10,626,612	4,242,495		2,857,275	3,526,842
説 明					
○ 介護サービス等諸費 介護保険法に基づき、要介護者に対して介護給付事業を実施し、被保険者の福祉の向上を図りました。 ・ 保険給付額 9,679,869千円					
○ 介護予防サービス等諸費 介護保険法に基づき、要支援者に対する予防給付事業を行い、被保険者の保健医療の向上、福祉の向上を図りました。 ・ 保険給付額 217,663千円					
○ 高額介護サービス等費 高額介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 240,918千円					
○ 高額医療合算介護サービス等費 介護保険と医療保険の高額負担者に対して、高額医療合算介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 25,984千円					
○ 諸費 ・ 審査支払手数料 8,662千円					
○ 特定入所者介護サービス等費 施設入所者の居住費と食費の自己負担分に関して、低所得の入居者に対して補足給付を行うことにより負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 453,516千円					

3 款 地域支援事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域支援事業費 (高齢福祉課)	760,864	323,369		141,223	296,272
説 明					
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費					
<p>要介護、要支援状態とならないよう要支援者等を対象とした介護予防・生活支援サービス事業と、すべての高齢者を対象とした一般介護予防事業を実施し、介護予防に取り組みました。</p>					
<p>① 介護予防・生活支援サービス事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1号訪問・通所等事業費 425,307千円 ・ 高額介護予防サービス費相当等事業費 660千円 ・ 介護予防ケアマネジメント事業費 61,096千円 					
<p>② 一般介護予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防教室 483回開催 ・ 介護予防講座 105回開催 ・ 地域リハビリテーション活動支援事業 実施団体数 16団体 					
○ 包括的支援事業・任意事業費					
<p>高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、様々な事業を実施するとともに、7ヶ所の地域包括支援センターに相談業務や介護予防ケアマネジメント業務等を委託し、福祉や健康の増進を図りました。</p>					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センター事業 のべ相談件数 54,142件 ・ 寝たきり高齢者等紙おむつ等給付事業 給付者 1,001人 ・ 高齢者福祉相談員事業 訪問対象世帯 2,648世帯 ・ 訪問給食サービス事業 食数 65,038食 ・ 認知症サポーター養成講座 参加者 779人 ・ 認知症外出見守りシステム事業 利用者 66人 					

会津若松市個別生活排水事業特別会計

1 款 個別生活排水事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
	予算執行額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
地方公営企業法適用事業費 (上下水道局経営企画課)	0 6,313				
説 明					
○ 令和2年4月1日より個別生活排水事業に地方公営企業法を適用し企業会計へ移行するための準備として、固定資産調査等の業務委託を実施しました。					
主な事業					
事業内容					金額
下水道事業固定資産調査、評価等業務委託 (H29～R元)					6,313 千円
個別生活排水事業費 (上下水道局経営企画課)	94,479 104,261		76,100	6,025	12,354
説 明					
○ 浄化槽による生活排水処理を推進する地域において、計画的な整備を図るため、市が設置主体となり浄化槽の整備を行いました。					
主な事業					
事業内容	事業概要			金額	
浄化槽設置工事	34基 (内訳)	5人槽	8基	103,506 千円	
		7人槽	20基		
		10人槽	5基		
		18人槽	1基		

会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計

1 款 宅地整備事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
三本松宅地整備事業費 (都市計画課)	4,774				4,774

説 明

○ 北会津地域の均衡ある発展と地元経済の活性化のための住宅地分譲事業であり、平成20年度に完売した分譲地の維持管理等を行い、良好な宅地環境の向上に努めました。

・ 委託料

内 容	業務内容	金 額
除草業務委託	旧第3工区の除草	196千円
水質検査業務委託	旧第3工区及びその下流 周辺の水質検査	383千円
地質調査業務委託	旧第3工区の地質調査	4,195千円

会津若松市後期高齢者医療特別会計

2 款 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
後期高齢者医療広域連合納付金 (国保年金課)	1,283,920				1,283,920

説 明

- 福島県後期高齢者医療広域連合により運営されている後期高齢者医療制度の円滑な受診環境整備のため、広域連合に対し、保険基盤安定負担金及び保険料を納めました。

事業名	金額
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	311,653千円
後期高齢者医療保険料等負担金	972,267千円
合 計	1,283,920千円

令和元年度 基金運用状況報告書

令和元年度の基金の運用状況について、地方自治法第241条第5項の規定により提出する。

令和2年9月3日

会津若松市長

室井照平

令和元年度 会津若松市板橋好雄奨学資金貸与基金運用状況

この基金は、地方自治法第241条第1項の規定に基づき、板橋好雄氏からの寄付金を奨学金に充てることを目的として設置したものでありますが、令和元年度の運用状況は次のとおりです。

○板橋好雄奨学資金貸与基金

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
現 金	4,329,798 円	839,439 円	5,169,237 円
貸 付 金	7,557,000 円	△ 839,000 円	6,718,000 円
そ の 他	0 円	0 円	0 円

○第1表

年度	基金積立状況		前期末基金 現金残高	基金貸付返還状況				貸付返還後の 基金現金残高	貸付金 現在高
	年月日	基金総額		貸付		返還			
				件数	金額	件数	金額		
21	22.3.31 現在	円 11,870,195	円 9,704,897	件 0	円 0	件 22	円 870,000	円 10,585,195	円 1,285,000
22	23.3.31 現在	円 11,875,033	円 10,585,195	件 4	円 2,000,000	件 20	円 255,000	円 8,845,033	円 3,030,000
23	24.3.31 現在	円 11,877,750	円 8,845,033	件 2	円 1,000,000	件 19	円 170,000	円 8,017,750	円 3,860,000
24	25.3.31 現在	円 11,879,767	円 8,017,750	件 2	円 1,000,000	件 16	円 195,000	円 7,214,767	円 4,665,000
25	26.3.31 現在	円 11,881,599	円 7,214,767	件 2	円 1,000,000	件 26	円 232,000	円 6,448,599	円 5,433,000
26	27.3.31 現在	円 11,883,285	円 6,448,599	件 2	円 1,000,000	件 23	円 737,000	円 6,187,285	円 5,696,000
27	28.3.31 現在	円 11,884,871	円 6,187,285	件 2	円 1,000,000	件 37	円 346,000	円 5,534,871	円 6,350,000
28	29.3.31 現在	円 11,885,844	円 5,534,871	件 2	円 1,000,000	件 53	円 477,000	円 5,012,844	円 6,873,000
29	30.3.31 現在	円 11,886,343	円 5,012,844	件 2	円 1,000,000	件 59	円 538,000	円 4,551,343	円 7,335,000
30	31.3.31 現在	円 11,886,798	円 4,551,343	件 2	円 1,000,000	件 74	円 778,000	円 4,329,798	円 7,557,000
元	2.3.31 現在	円 11,887,237	円 4,329,798	件 0	円 0	件 73	円 839,000	円 5,169,237	円 6,718,000

○第2表

年月日	基金管理状況					備考
	現金	銀行預金	貸付金	その他	現金運用	
31.4.1	円 0	円 4,329,798	円 7,557,000	円 0	円 0	基金総額 11,886,798円
31年4月	0	4,515,798	7,371,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 5件 186,000円
元年5月	0	4,601,798	7,285,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 7件 86,000円
元年6月	0	4,630,798	7,256,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 4件 29,000円
元年7月	0	4,700,798	7,186,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 8件 70,000円
元年8月	0	4,753,799	7,133,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 7件 53,000円 普通預金預け入れ 利子分 1円
元年9月	0	4,827,018	7,060,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 7件 73,000円 定期預金預け入れ 利子分 219円
元年10月	0	4,907,018	6,980,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 9件 80,000円
元年11月	0	4,956,018	6,931,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 4件 49,000円
元年12月	0	5,019,018	6,868,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 7件 63,000円
2年1月	0	5,068,018	6,819,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 5件 49,000円
2年2月	0	5,134,020	6,753,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 6件 66,000円 普通預金預け入れ 利子分 2円
2年3月	0	5,169,237	6,718,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 4件 35,000円 定期預金預け入れ 利子分 217円
2.3.31	0	5,169,237	6,718,000	0	0	2年3月末板橋好雄奨学資金貸与基金 現在高 11,887,237円